



令和7年12月3日  
四国地方整備局河川部

## 「令和7年度 四国地方ダム等管理フォローアップ委員会」の開催について

国土交通省四国地方整備局及び独立行政法人水資源機構関西・吉野川支社吉野川本部が管理を行っているダム・堰を対象とした「四国地方ダム等管理フォローアップ委員会」を下記の日時において開催しますのでお知らせします。

この委員会は、ダム等の洪水調節、利水補給、堆砂状況、水質調査及び環境調査等に関する分析・評価の結果について、学識者にご意見をいただき、今後のダム管理に生かしていくことを目的としています。（参考資料参照）

### 記

1. 日 時 令和7年12月8日（月）15：00～17：00（予定）
2. 場 所 高松サンポート合同庁舎 南館1階 南101大会議室  
(香川県高松市サンポート3-33)
3. 議 事
  - (1) 石手川ダム・野村ダム・鹿野川ダムの定期報告書（案）について
  - (2) 野村ダムモニタリング委員会の審議結果報告
4. その他
  - ・議事次第は別紙1のとおりです。
  - ・委員会は公開で行いますが、審議中は傍聴取材（着席）となります。
  - ・内容等についての質問は委員会終了後にお願いします。
  - ・会議中の写真撮影につきましては、出席者紹介までとさせていただきます。

※本施策は、四国圏広域地域計画「N o. 1南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害等への「支国」防災力向上プロジェクト」の取り組みに該当します。

問い合わせ先（◎：主な問合せ先）

国土交通省 四国地方整備局 河川部 河川管理課 TEL:087-811-8320(直通)  
河川管理課長 酒巻 政夫（内線 3751）  
◎河川保全専門官 三國 宣仁（内線 3524）

令和7年度 四国地方ダム等管理フォローアップ委員会

議事次第

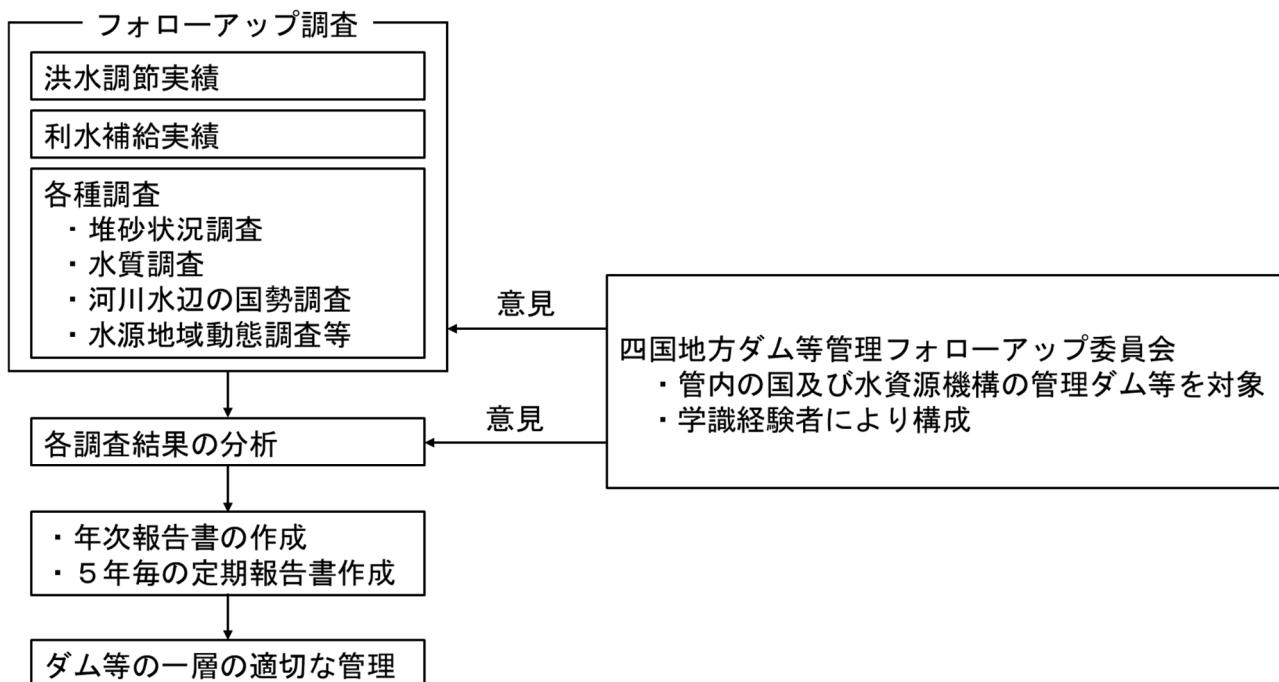
日 時：令和7年12月8日（月）15:00～17:00  
場 所：高松サンポート合同庁舎南101 大会議室

1. 開会の挨拶
2. 出席者紹介
3. 石手川ダム・野村ダム・鹿野川ダム定期報告書(案)について  
　　資料説明  
　　質疑応答
4. 野村ダムモニタリング委員会審議結果の報告  
　　資料説明  
　　質疑応答
5. 令和8年度の予定等
6. 閉会の挨拶

## 1. 四国地方ダム等管理フォローアップ委員会

### (1) 目的

四国地方ダム等管理フォローアップ委員会は、四国地方の国土交通省及び水資源機構が管理するダム、堰（以下「ダム等」という。）の管理及び試験湛水中のダム等について、管理状況のより的確な把握ならびに環境への影響等の調査（以下「フォローアップ調査」という。）及び結果の分析と評価を、一層客観的、科学的に行い、当該ダム等の適切な管理に資するとともに、ダム等の管理の効率性及びその実施過程の透明性の一層の向上を図ることを目的に設置されています。



### (2) 審議の対象ダム等

対象ダム等	
国土交通省管理	柳瀬ダム、石手川ダム、野村ダム、鹿野川ダム、大渡ダム、中筋川ダム、長安口ダム、横瀬川ダム
水資源機構管理	池田ダム、早明浦ダム、新宮ダム、富郷ダム、旧吉野川河口堰、今切川河口堰
計 12ダム、2堰	

(3) 委員会の委員

職名	氏名	専門
愛媛大学大学院教授	森脇 亮（委員長）	水工学
松山東雲女子大学名誉教授	石川 和男	鳥類
高知県立大学名誉教授	一色 健司	環境水質学
愛媛大学大学院教授	井上 幹生	魚類
愛媛大学大学院教授	河合 慶有	コンクリート工学
徳島大学大学院教授	上月 康則	水質
高知大学教授	中澤 純治	経済政策
高知大学准教授	比嘉 基紀	植物生態学
愛媛大学教授	吉富 博之	昆虫類

※委員長を除く五十音順

(4) 委員会の役割

委員会は、フォローアップ調査や事後評価の内容及びその調査結果について分析・評価を行い、委員の意見を取りまとめ、四国地方整備局長及び水資源機構関西・吉野川支社吉野川本部長に対して、委員会の意見として述べることになっています。四国地方整備局長及び水資源機構関西・吉野川支社吉野川本部長は、委員会の意見を尊重して、その後のフォローアップ調査の実施及び適宜必要な改善対策を行います。

## 2. 令和7年度 四国地方ダム等管理フォローアップ委員会

(1) 石手川ダム・野村ダム・鹿野川ダムの定期報告書（案）について

今回の委員会では、5年に1回作成する定期報告書について、審議して頂く予定です。令和7年度の審議対象は石手川ダム・野村ダム・鹿野川ダム（国土交通省管理）です。

【定期報告書】

- 石手川ダム（重信川水系石手川）：昭和48年(1973年) 4月管理開始
- 野村ダム（肱川水系肱川）：昭和57年(1982年) 4月管理開始
- 鹿野川ダム（肱川水系肱川）：昭和34年(1959年) 4月管理開始

(2) 野村ダムモニタリング委員会の審議結果報告について

野村ダム堰堤改良事業（放流管、減勢工の増設）について、貯水池周辺や下流河川等に対する環境影響について調査検討を行い、事業実施による環境への負荷をできる限り回避し、又は低減しているか、他の環境の保全についての配慮が適切になされているか等について調査部会（野村ダムモニタリング委員会）を設置し、審議頂くもので令和7年11月25日に第4回委員会が開催されました。

令和7年度四国地方ダム等管理フォローアップ委員会では、第4回委員会の審議結果を報告します。